

講演会

森を知り 森を楽しもう



「独歩の森」とともにくらす

自然の中ですごす時間をもちたいと思いませんか？ 行きたいけれど、行く時間もない、どこに行ったらいいかわからない、というあなたに！
ここ武蔵野にのこる雑木林（森）で、気軽に楽しむ方法をご紹介します。

とき：**3月11日（日）**

午後1時30分～3時30分
（午後1時開場）

ところ：**武蔵野プレイス
4階フォーラム**

【JR武蔵境駅南口1分】

- 定員：50名（申込順、事前申込が必要）
- 参加費：無料
- お申込み・お問い合わせ：
武蔵野の森を育てる会
Eメール：info.mnomori@gmail.com
※ご参加を希望される方は、
お名前・ご住所・電話番号を明記して下さい。



講師：中川 重年 氏
京都学園大学
バイオ環境学部教授

1946年生まれ。
神奈川県自然環境保全センター研究部専門研究員を経て現職。
専門は森林科学、環境教育。
人と自然の共生の観点から、里山や雑木林の保全を指導。
森の中でのバウムクーヘンづくり、アルプホルン演奏など、楽しい活動も実践。
著書は、『再生の雑木林から』（創森社）、『森づくりワークブック：雑木林編』（全国林業改良普及協会）など。



主催：武蔵野の森を育てる会
共催：武蔵野市緑化環境センター
後援：武蔵野市教育委員会

「独歩の森」ってどんなところ？

武蔵野市立「境山野緑地(さかいさんやりよくち)」の中にあり、明治の文豪・国木田独歩の小説『武蔵野』の舞台ともなった場所です。「独歩の森」と呼ばれるのは、そのためです。

コナラやクヌギといったドングリの木を中心とする武蔵野本来の雑木林は、今では武蔵野市内からほとんど姿を消し、「独歩の森」が唯一のものになってしまいました。

ほんの小さな森ですが、武蔵野市の歴史と文化が感じられる貴重な自然空間です。

どんな生き物がいるの？

境山野緑地には、昔から武蔵野の自然のなかで生きてきた生き物たちが今も暮らしています。

ハラビロ
カマキリ



ウグイス
カゲラ



ネキトンボ

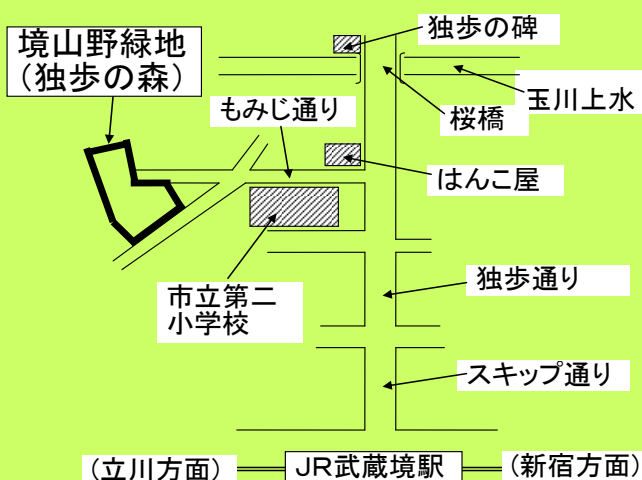


生き物たちが元気に暮らせる森（雑木林）を、存分に楽しみましょう。そして、子どもたちの未来のため、さらに豊かな森に…。

「独歩の森」はどこにあるの？

JR中央線武蔵境駅北口より徒歩10分、スキップ通りを直進してはんこ屋さんの角を左折したところにあります。

(住所: 東京都武蔵野市境4-5)



武蔵野の森を育てる会の活動

武蔵野市公認の緑ボランティア団体です。武蔵野市緑化環境センターとの協働によって、「独歩の森」を含む境山野緑地全体の保全活動を行っています。

小さなお子さんから、学生やシニアまで、いろいろな方が集まり、みんなで和気あいあいと森のお手入れを楽しんでいます。

